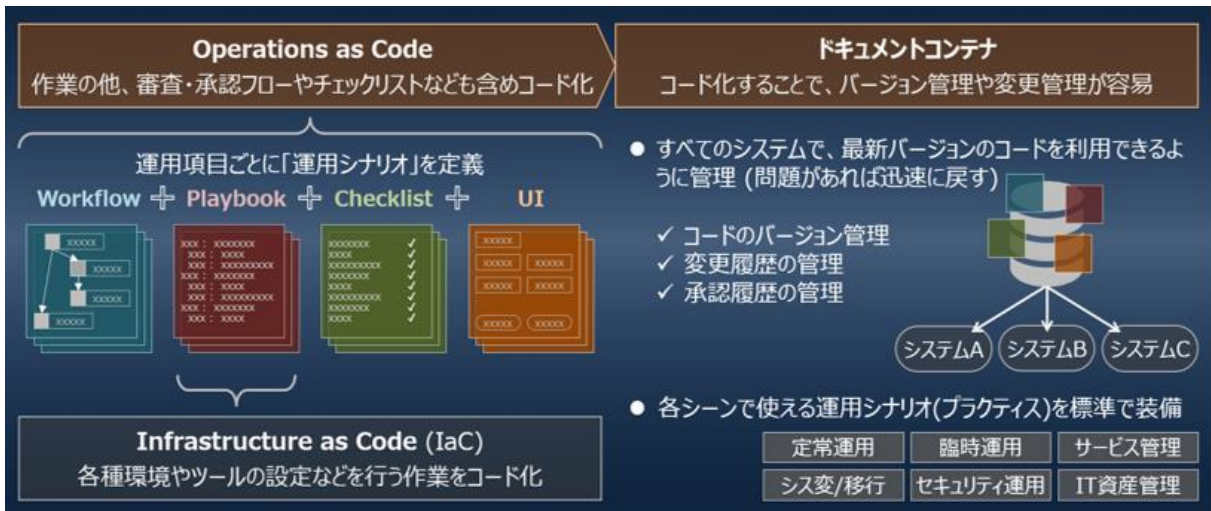
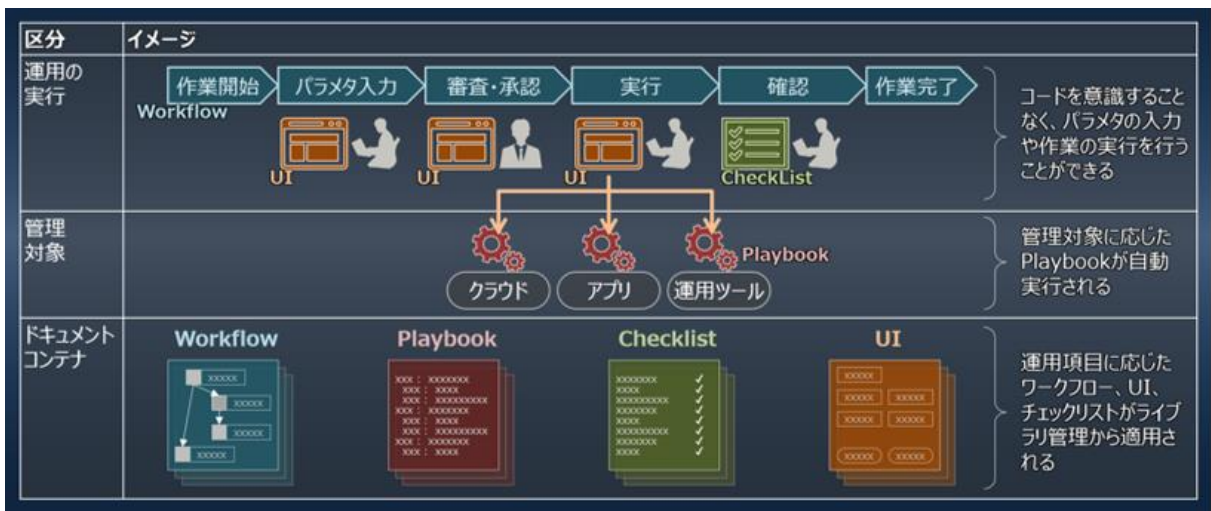


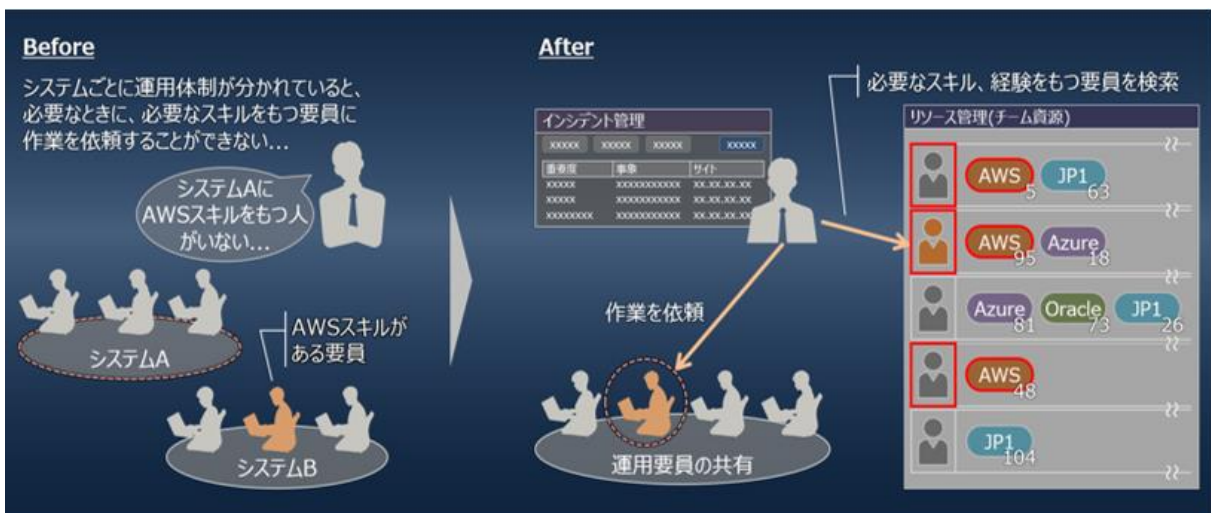
■ Operations as Code により、すべてのシステムで運用作業品質の均一化を図ることが容易となる



■ 運用実行時はコードを意識することなく、パラメタの入力や作業の実行を行うことができる



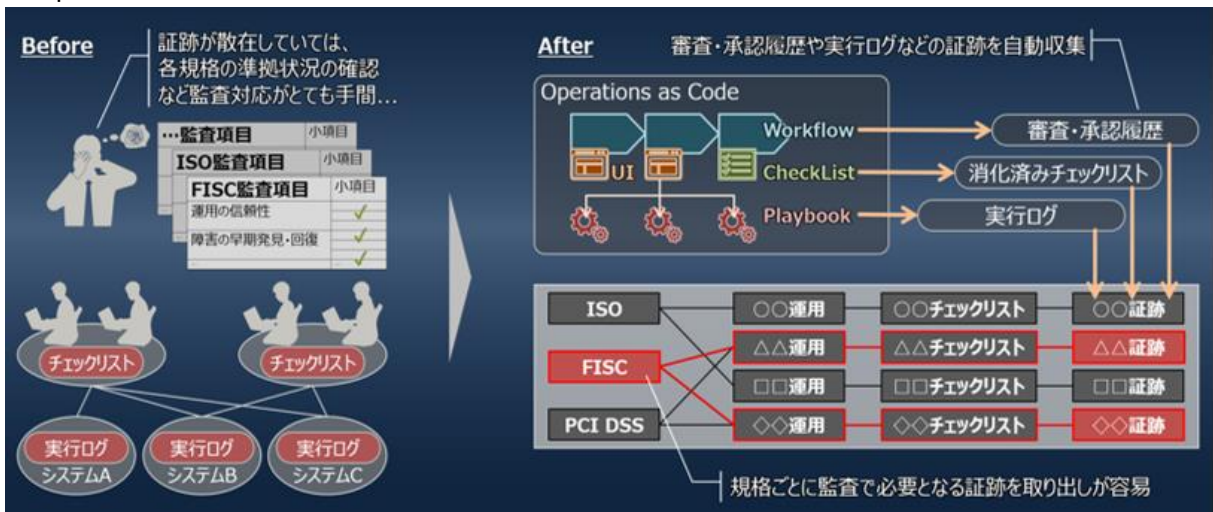
■ 運用要員のスキル、経験値の管理により、適切に作業割り当て可能となる



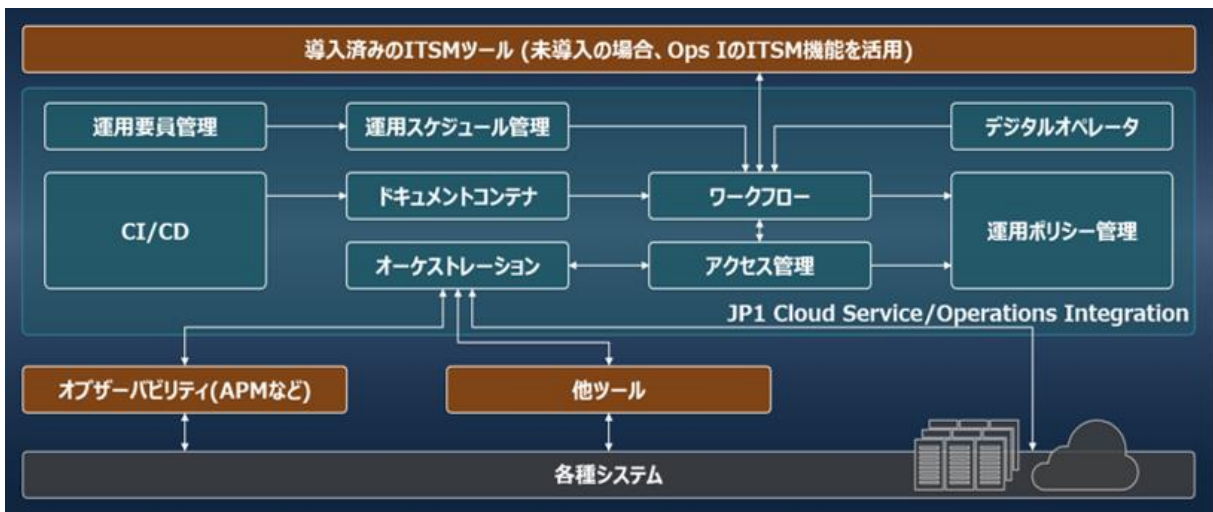
■ ISO などの規格ごとに必要な運用が実施されているか、準拠状況を可視化することができる



■ Operations as Code により証跡の自動収集が可能となり、証跡の散在を防ぐ



■ ハイブリッドクラウド・マルチクラウド環境や、先進的な各種ツールとも柔軟に連携ができる



以上